

松江圏域地域医療構想調整会議 議事概要

【会議名】松江圏域保健医療対策会議 医療介護連携部会

【日時】令和元年11月7日（木）13：30～15：30

【場所】松江合同庁舎 2階 講堂

【出席者】別紙参加者名簿のとおり（57名）

【議事内容】

1. 〔議題1〕松江圏域医師確保計画（案）及び外来医療計画（案）について事務局から説明を行った後、計画（案）について協議（資料1～6）
2. 〔議題2〕松江構想区域地域医療構想及び医療・介護連携については、事務局から医療・介護施設等の状況を説明し、意見交換を行った（資料7）
*意見交換については「非公開」で実施

【主な意見・協議結果について】

1. 松江圏域医師確保計画（案）及び外来医療計画（案）については、医師確保の具体的な方策や小児科医師の確保に関する意見、さらには、新規開業者への情報提供に関する意見などが出された。
2. 医療介護連携に関する意見交換では、回復期・慢性期から在宅・施設での療養へのつなぎ、また、施設での看取りに関する事などが話題になった。病院から次の療養場所へ移ることに関しては、病状以外にも費用の問題等で調整が難しい場合もあること、施設で看取りを進めるためには施設職員の意識改革やスキルアップも必要というような意見も出された。
3. 松江市からサービス付き高齢者住宅の調査結果が報告され、再調査の実施等も含め、行政の関与を要望するような意見もあった。
4. 意見交換のなかでは、本年9月の地域医療構想における再検証が必要な医療機関の公表に関する情報提供も行われた。